

氾濫解析システム

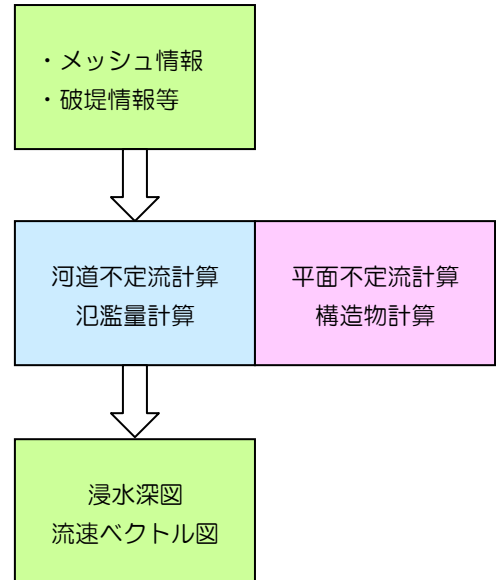
株式会社コンピューターサイエンス 電話 092-260-1373 FAX 092-261-8710

■ 製品概要

本システムは、原則的に「氾濫シミュレーション・マニュアル(案)」に従い、平面二次元不定流計算により、堤内地の氾濫シミュレーションを行うものです。

また、河道からの破堤にともなう流量変化を考慮するため、一次元不定流計算を用いた一連の氾濫計算も可能です。

特徴として、構造物（水路・ポンプ・樋管等）等を設定する際に、アイコンを使いマウス操作により位置などの指定を行うことができます。本システムは、河道計画における現況・計画・暫定河道の疎通能力を計算するものです。また、通常の方法に比べ、計画河道の部分的な変更が画面上で対話的に簡単にでき、著しい生産性の向上を促すシステムです。



■ 製品の特徴

本製品の特徴は、以下のとおりです。

- 「氾濫シミュレーションマニュアル(案)」に準拠した氾濫解析が行えます。
- 河道の一次元不定流計算も追従します。
- 直接降雨による内水計算も可能です。
- メッシュ情報（地盤・粗度・建物占有率等）がセルタイプで登録できます。
- 構造物（盛土・樋門、ポンプ、池、水路等）の位置をマウスによりクリックで設定可能です。
- 外力データ（流量・水位・雨量）もセルタイプで登録できます。
- 弊社「新河道計画システム」との併用で簡単に断面特性データを設定できます。
- 氾濫水位評価がH Q式・テーブル・不定流水位等で行えます。
- 下図上に湛水深をランク別に色分けして画面及び BMP 出力できます。
- 下図上に流速ベクトルを画面及び BMP 出力できます。

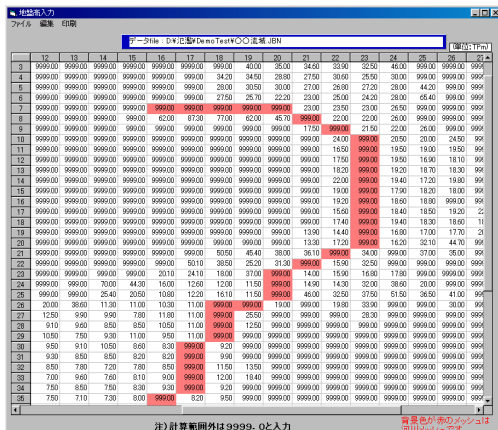
■ 取り扱い構造物一覧

本製品で取り扱っている構造物は、以下のとおりです。

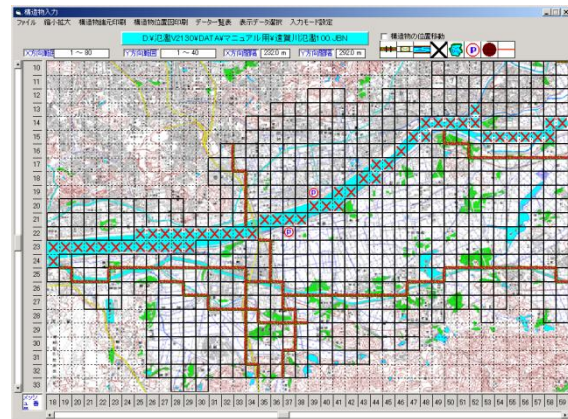
No.	構造物名	備考
1	盛土	越流、ボックスカルバート
2	樋門・樋管	水路付き有り
3	ポンプ	水路付き有り
4	開水路	簡易不定流計算で構造物として河川を追随
5	河川	汜濫流の影響を受けないメッシュを表現
6	池	HV データを使用し河川・水路の貯留施設を表現
7	下水道	簡易不定流計算で構造物として暗渠を追随。汜濫域とのやり取りも有り。

■ 画面例

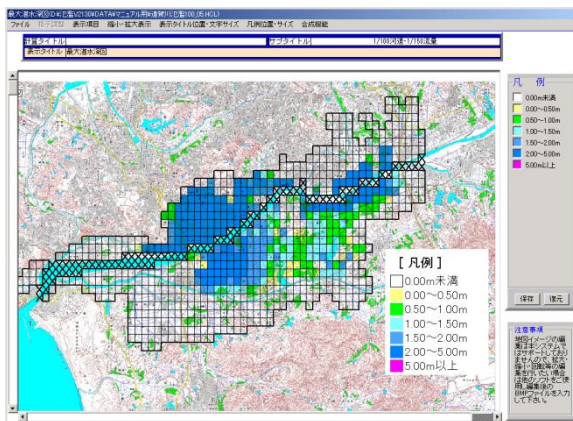
地盤高の設定画面



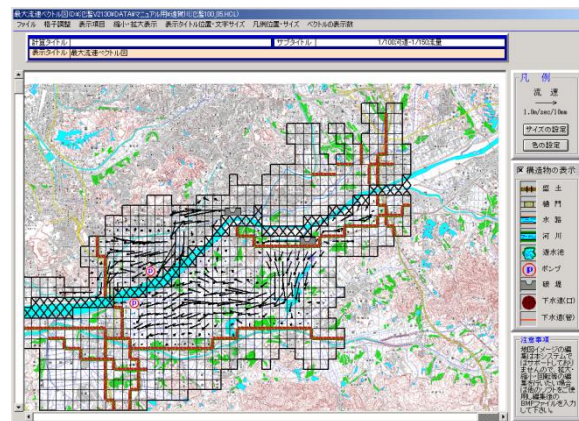
構造物の設定画面



浸水深図の画面



流速ベクトル図の画面



■ 動作環境

- ・ CPU : Intel Core i5 以上
- ・ メモリ : 4GB 以上
- ・ HDD : 1GB 以上
- ・ OS : Windows7、Windows8、Windows10
- ・ ディスプレイ : 1024×768 ピクセル以上

■ 販売価格

- | | | |
|-------------------------|--------------|----------|
| ・ 1年間期間限定パッケージ | ¥200,000(税別) | 1ライセンス付き |
| ・ 1年間期間限定パッケージ(追加ライセンス) | ¥20,000(税別) | 1ライセンス |